

生涯学習情報紙

9月号

第309号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館



夏休みの子どもたち



～体験活動の充実～

体験活動は、教育的効果が高く、幼少期から青少年まで多くの人と関わり、体験を積み重ねることで、「社会を生き抜く力」として必要な基礎的な能力(コミュニケーション能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、変化に対応する力、異なる他者と協働する能力等)を養うことができると言われています。

また、独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施した調査では、子どもの頃の体験が豊富な人ほど、規範意識、職業意識、人間関係能力、文化的な作法や教養、意欲、関心等が高い傾向にあることが明らかになっています。

大和村教育委員会、大和村子ども会育成連絡協議会では、他関係機関と連携し、今後も様々な体験活動を進めていきます。そのためには、地域の方々の力が重要です。御協力、御支援をよろしくお願いいたします。



【夏休み学習教室：植物採集名付け会】

7月24日(水)～26日(金)にかけて夏休み学習教室、8月16日(金)に夏休み植物採集名付け会を開催しました。奄美少年自然の家や村内小中学校の先生方、龍郷町の菅田嶺男先生に御協力頂き、4日間で延べ104名の子どもたちが参加しました。



【大和っ子スクール自然体験学習】

8月2日(金)に奄美野生生物保護センターの高橋周作さんや大和浜の玉野公和さんを講師に招き、大和っ子スクール自然体験学習を開催しました。世界自然遺産登録を目指す大和村の素晴らしい自然について、ゲームを交え、保護者と楽しみながら学びました。

また、午後は、玉野さんの指導の下、自分だけのタンガ網を作り、低学年と高学年に分かれ、タンガ採りを楽しみました。そして、採ったタンガは夕食のバーベキューとしておいしく頂きました。

子どもたちは、「初めて網を作った!」「自分の網で今度は家族とタンガ採りに行く!」と大喜びでした。

かつては、自分で網を作り、川遊びをすることが当たり前でしたが、現在は、それが子どもたちにとって初めての経験であり、貴重な体験になります。

ぜひ、皆さんの経験をいかし、子どもたちの学びと体験の手助けをしてみませんか。



【第7回大和村子ども議会】

8月6日(火)に、第7回大和村子ども議会を開催しました。今年度は、名音小学校の登喜康大さんが議長に、また、村内の小学5・6年生の中から、8名の児童が子ども議員として参加しました。

最初は緊張していた子ども議員でしたが、登喜さんの堂々とした議事進行のもと、村長や副村長、教育長、村の課(局)長へ、子どもならではの視点で、すばらしい質問や提案を行いました。

子どもたちが、今回の体験から、本村の取組みや議会の仕組みを学び、また、次世代の大和村を担って大きく成長するよう心から願います。



【青少年ふるさと美化活動(単位子ども会夏休みの取組)】

各単位子ども会では、ラジオ体操や朝読み放送をはじめ、集落美化活動や夏祭りなど様々な取組を行いました。



【大島地区ジュニア・リーダー研修会】

【九州地区ジュニア・リーダー研修会(佐賀県開催)】

7月26日(金)～28日(日)に開催された大島地区ジュニア・リーダー研修会に、大和中学校の久保ひなたさんと前田和香さん、8月16日(金)～18日(日)に開催された九州地区ジュニア・リーダー研修会(佐賀県開催)に、大和中学校の福本藍果さんと川畑光智慧さんが参加しました。大和村を盛り上げていくジュニア・リーダーとして、他市町村の生徒たちと交流を深め、多くのことを学びました。

【その他】

その他にも今後は、奄美と沖縄の世界自然遺産推薦地(全12市町村)の子どもたちが参加する、「世界自然遺産子どもサミット」への参加や平成30年度から実施している奄美大島5市町村連携事業「奄美大島子ども世界遺産講座」への参加が予定されています。

沢山の体験をして大きくはばたけ!大和っ子!

大和村人権教育研修会を開催します!



9月10日(火)に、鹿児島県男女共同参画局人権同和对策課研修専門員の鎌田豊作先生を講師に迎え、大和村防災センターにて、19時から大和村人権研修会を開催いたします。参加料は無料です。

この機会に、「人権」について理解を深めましょう。

